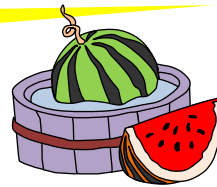


かわら版



2014年度
vol. 11
2014年
8月27日

*PTA かわら版は、市内小中学校の校長先生および PTA 会長様あてに不定期で刊行しているニュースレターです。P 役員・職員の皆様にもご覧ください。

第62回日本PTA全国研究大会 長崎大会

9,300名以上の参加者で盛大に開催！



全体会が行われた長崎県総合体育館。右下に見える放送設備は4か所の他会場を結んで中継しているテレビスタッフです。

8月22日(金)・23日(土)の2日間にわたって、第62回日本PTA全国研究大会長崎大会が長崎市を中心に行われました。全国からの参加者数が9,300名を超え、これまでの日P全国研究大会としては最大規模となりました。大会直前に広島県の土砂災害などを引き起こした豪雨が九州から中国地方を襲い、天気が大変心配されましたが、何とか大会期間中の2日間は晴れ間も見えて支障なく開催されました。各分科会会場では、それぞれのテーマで熱心な質疑が行われました。全体会は長崎県総合体育館をメイン会場にして行いましたが、

9,300名は入りきれませんので、別会場4か所に中継して行われました。全体会での講演は、育児漫画家として活躍されている高野 優氏でした。高野氏はステージ上で実際に話の内容に合わせて漫画を描き、それをスクリーンに映しながら講演されました。会場は大変楽しく和やかな雰囲気の中で、高野氏の子育て奮戦記に共感しながら、子どもの成長と親の対応について考えさせられました。最後のフィナーレでは放浪の合唱作曲家とも呼ばれる弓削田健介氏のリードで全国PTA61協議会から寄せられたビデオを繋ぎ、それに合わせて全員で合唱し、感動の中で終了しました。仙台からは15名が今回参加しました。来年は札幌です。札幌からは130名もの方々が長崎まで来られ、来年度大会へのアピールを行いました。29年度仙台大会が徐々に近づいてきているように実感してきました。【写真右】フィナーレで、スクリーンに市P協の紹介が映りました。



仙台市PTA協議会の映像が流れた瞬間です。

カラー版は市P協HPよりご覧ください。